

効くかぜ薬

かぜ薬 第2類医薬品

宇津こどもかぜ薬A

宇津こどもかぜ薬Aは、お子さまのかぜの諸症状に効果のあるすぐれた成分を配合した、のみやすいイチゴ味のかぜ薬です。小さなお子さまはちょっとしたことでかぜをひくことが多いようですが、こじらせると多くの病気をひき起こす原因となりますから、早めのお手当てが大切です。

⚠ 使用上の注意

本剤は小児用ですが、かぜ薬に定められた注意事項として成人が服用される際のことも記載しております。

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。(3) フェニルケトン尿症の人。(本剤はL-フェニルアラニン化合物を含有するため。)

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください(眠気等があらわれることがあります。)

4. 服用前後は飲酒しないでください

5. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 授乳中の人。(4) 高齢者。(5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(6) 次の症状のある人。高熱、排尿困難(7) 次の診断を受けた人。甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
呼吸器	息切れ、息苦しさ
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

□のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

[成分・分量]

1日量(3包)中

(1包:1000mg)

成 分	分 量	作 用
アセトアミノフェン	450mg	熱を下げ、頭痛、のどの痛みなどをしずめます。
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	1.75mg	くしゃみ、鼻水、鼻づまりをしずめます。
デキストロメトルフアン臭化水素酸塩水和物	24mg	せきの中枢に働いてせきをしずめます。
dl-メチルエフェドリンサッカリン塩	30mg	気管支に働いてせきをしずめ、痰の排泄を助けます。

添加物：白糖、ヒドロキシプロピルセルロース、カルメロースCa、アスパルテム(L-フェニルアラニン化合物)、デキストリン、バニリン、香料

[効 能]

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

[用法・用量]

次の量を、食後なるべく30分以内に服用してください。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
1才以上3才未満	1/2包	3 回
3才以上7才未満	2/3包	
7才以上11才未満	1 包	
1才未満	服用しないでください。	

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 定められた用法及び用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 2才未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

[保管及び取扱い上の注意]

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 1包を分割した残りを服用させる場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤について、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

問い合わせ先 宇津救命丸株式会社 お客様相談室

TEL 03 (3295) 2681 (平日9:00～17:00)

発 売 元 **宇津救命丸株式会社** 〒101-0062東京都千代田区神田駿河台3-3
TEL.03 (3291) 2661(代表)

製造販売元 **東亜薬品株式会社** 〒939-3542富山県富山市水橋開発277番10